

# 東京都庭園美術館は開館40周年を迎えます



東京都庭園美術館は2023年10月1日に開館40年目の節目を迎えます。これを記念し、2023年度を通じて美術館の新たな魅力を紹介するため、様々な事業を実施いたします。この機会にぜひ貴媒体にて東京都庭園美術館の開館40周年をご紹介しますようお願いします。

## 40周年記念事業の概要

### 1 40周年ロゴについて



#### デザインの由来

開館40周年のアイコンとなっているロゴは、美術館本館の第一階段を装飾するブロンズ製金物のモチーフを基にデザインしました。

本館はルネ・ラリックのガラスレリーフや、マックス・アングランのエッチングガラスが印象的ですが、室内装飾のすべてが海外より持ちこまれたものではありませんでした。この第一階段の装飾金物は宮内省内匠寮によるもので、モチーフとなっている椿のような花は、和風アール・デコともいべきデザインとなっています。この装飾からは、建物を建設するにあたり、海外におけるアール・デコの潮流を受け取り、解釈、昇華していった当時の足跡を垣間見ることができます。館内にはほかにも多くの和風アール・デコのデザインが施されています。西洋と東洋が会う東京都庭園美術館は、作品を通して、皆様のひらめきに出会える場でありたいと願っています。

## 2 40周年記念キャッチコピー



美術館を訪れるすべての人が、「今日はいいい日だった」と思える場所にしたい。40周年の事業もそうあるよう、館を支えるスタッフ一同の願いが込められています。

## 3 40周年記念事業を紹介する特設サイト開設



40周年の多様な取り組みを発信していくため、特設サイトを開設しました。周年にかかわるイベントなどもこちらのページで順次紹介します。

<https://teien40th.jp/>



## 4 今後の開館40周年事業予定

### 1 ウェルカムラウンジ 教えてください、わたしのいい日

期間限定の「ウェルカムラウンジ」が正門横スペース（旧門衛所）に誕生します。これまでに開催した展覧会チラシとカタログで美術館の歴史を振り返ります。会場には訪れた方がそれぞれの思いを残したメッセージカードも展示します。メッセージは、40周年特設サイト内でも公開する予定です。

会期 2023年8月11日（金・祝）－9月3日（日）  
毎週月曜休室

開室時間 10:00-18:00  
※サマーナイトミュージアム期間中の8月11日（金）、18日（金）、25日（金）は21:00まで。

会場 正門横スペース（旧門衛所）  
入場料 無料



## 2

開館40周年記念事業ガーデンコンサート

## 音楽のさんぽ道

青空の下、庭園で音楽を楽しんでいただくガーデンコンサート。今回は(公財)港区スポーツふれあい文化健康財団〔Kissポート財団〕とコラボレーションし、地域と連携して東京の文化の発展と充実を図ります。

- 実施日時 2023年9月17日(日) 2回公演 13:30-14:00、15:00-15:30  
 ※雨天中止(前日の17:00までに、当館ホームページにて開催の可否をお知らせいたします。)
- 会場 東京都庭園美術館 芝庭
- 出演 国立音楽大学学生及び卒業生  
 矢野 瑞希(やのみずき Tp.)  
 森田 桜雪(もりたさゆき Hr.)  
 佐々木 光(ささきひかり Tb.)
- 曲目 G線上のアリア/J.S.バッハ、誰も寝てはならぬ/G.プッチーニ  
 天国と地獄/J.オッフェンバック ほか。
- 参加費 無料(ただし、庭園の入場料 一般200円が必要です。)

夏休みワークショップ

## 3

## アール・デコをみつけよう!つくろう!

— お祝いのツリーを飾ろう! —

美術館本館のアール・デコの室内装飾から気に入ったデザインを見つけ、モビール(吊り下げる飾り)作りを行います。10月から始まる40周年記念事業で、庭園に出現するお祝いのツリーのミニチュアバージョンを作ります。制作のプロセスやプロジェクトマッピングを使った演出の仕組みを楽しく学びます。

- 実施日 2023年8月27日(日) 2回実施 10:30-12:00、14:00-15:30
- 会場 東京都庭園美術館 ギャラリー2
- 対象 小学生(ただし、保護者の同伴が必要です。)
- 募集人数 各回10名(先着)
- 申込方法 40周年特設サイト内、申込みフォームより
- 参加費 無料(ただし、保護者は展覧会チケット 一般1,400円が必要です。)  
 ワークショップの前後に展覧会をご鑑賞いただくことも可能です。



## 4

10月1日開館記念

## TEIEN 40th Anniversary Festival

開館40周年の節目に、美術館の名前にも由来する「庭園」の新たな魅力を知っていただけるようなイベントを企画しました。開館記念日である2023年10月1日（日）から11月19日（日）にかけて、四季折々豊かな表情を見せてくれる庭園を活用した40周年記念事業を開催します。

## □10月1日開館記念日は入館無料！

開館40周年を記念して今年は特別に10月1日（日）は、企画展「装飾の庭 朝香宮邸のアール・デコと庭園芸術」を無料でご観覧いただけます。

## □マチネ ジャズとダンスの祝宴

10月1日（日）を祝祭の日とし、19世紀末から現代までの音楽とダンスでお客様をお迎えます。ワルツに始まり、アール・デコと同時代のジャズ音楽に合わせたダンスを経て、やがて現代のダンスへと続きます。ジャズバンドによる生演奏や、時代を表すダンサーたちの衣装にもご注目ください！過去から現在までの音楽とダンスの祝宴を、タイムスリップしているような感覚でお楽しみいただきます！

実施日	2023年10月1日（日）2回公演 13:30ー、15:00ー（各回30分程度） ※雨天中止（前日の17:00までに、当館ホームページにて開催の可否をお知らせいたします。）
会場	東京都庭園美術館 芝庭
参加費	無料
申込み	不要
出演	



## HIBI★Chazz-K（演奏）

”JAZZを音楽の架け橋にしたい！こちらから音楽を届けたい！”という思いから結成されました。ストリート・ジャズ・サックス・アンサンブルバンド。ソプラノサックス、アルトサックス、テナーサックス、バリトンサックスとドラムスの5人編成。「心が踊り出す真昼に似合うハッピー・ジャズ」をコンセプトに、国境・ジャンルを越え、老若男女が楽しめるパフォーマンスを披露します。



## 水中めがね∞（ダンス）

2011年、活動開始。  
振付家・ダンサー・制作・ビジュアルデザイナーなどが所属しているコンテンポラリーなダンスカンパニー。  
「人間社会におけるダンスの在処・在り方を模索し開拓すること」を目標に掲げ、舞台作品や映像作品の創作・企画等を行っています。

## □庭園マルシェ

西洋庭園にスイーツのキッチンカーが登場し、美術館をイメージした特別メニューや、当日限定のメニューなどを販売する予定です。

実施日 2023年10月1日(日)  
\*雨天実施。荒天の場合は中止。

時 間 11:00—16:00

会 場 東京都庭園美術館 西洋庭園

## マチネ ジャズとダンスの祝宴 公開ゲネプロ

10月1日(日)に先立ち、ゲネプロ(本番さながらの通し稽古)を公開で行います。

実施日 2023年9月30日(土)

時 間 13:30—14:00

会 場 東京都庭園美術館 芝庭

参加費 無料(ただし、庭園の入場料一般200円、または展覧会チケットが必要です。)

申込み 不要

※雨天中止(前日の17:00までに、当館ホームページにて開催の可否をお知らせいたします。)

## □光 宿る大樹

朝香宮邸が建つずっと以前からこの地を見守ってきたオオエノキ、それに寄り添うように並び立つムクノキは、芝庭のシンボルツリーです。その木を祝宴の紙吹雪のように光に輝くモビールで飾り付け、40周年のお祝いの大樹にします。夜にはプロジェクションマッピングで映像を投影し、大樹の精霊が私たちに問いかけてくるような、幻想的な光の調べがくりひろげられます。

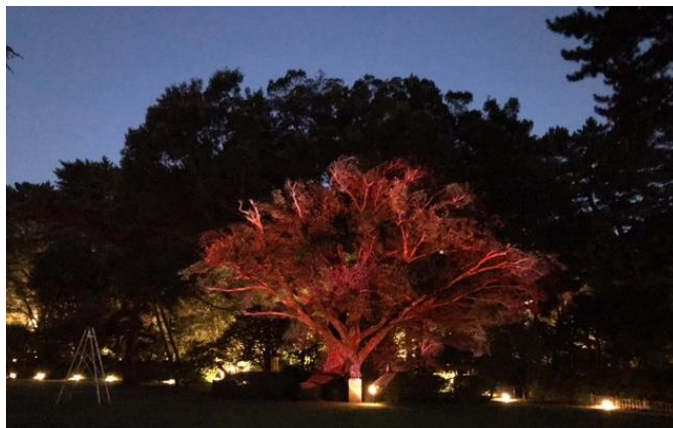
実施日 2023年10月20日(金)—11月19日(日)

時 間 16:00—18:00 \*入館は閉館の30分前まで

※11月17日(金)、18日(土)夜間開館日は20:00まで

会 場 東京都庭園美術館 芝庭

参加費 無料(ただし、庭園の入場料一般200円、または展覧会チケットが必要です。)



「光 宿る大樹」イメージ

## □ソワレ ジャズとダンスの祝宴—光の調べ—

「光宿る大樹」のもとで、「ジャズとダンスの祝宴」の夜公演を行います。プロジェクションマッピングによる映像と美しい光が加わり、昼公演とはまた違った幻想的な音楽とダンスの祝宴をお楽しみいただきます。夜の光の中でしか感じることでできない庭園の新たな魅力を引き出します。

実施日	2023年11月17日（金）、18日（土）（夜間開館日） ※雨天中止（前日の17:00までに、当館ホームページにて開催の可否をお知らせいたします。）
時間	各日18:00—（30分程度）
会場	東京都庭園美術館 芝庭
参加費	無料（ただし、庭園の入場料 一般200円、または展覧会チケットが必要です。）
申込み	不要



「ソワレ ジャズとダンスの祝宴—光の調べ—」イメージ

## 5

### 庭園能

庭園の緑豊かな木々を借景に、日本の伝統文化「能」の公演を行います。目黒駅近郊に喜多能楽堂を構える（公財）十四世六平太記念財団と共催する本事業は、地域連携の取り組みです。

実施日	2023年11月24日（金） 16:00— 能「鶴」 11月25日（土） 第1部 12:30— 能「羽衣 舞込」 第2部 15:30— 能「小鍛冶 白頭」 （各回1時間30分程度）
会場	東京都庭園美術館 芝庭 ※雨天の場合はセルリアンタワー能楽堂 （前日の15:00以降に当館ホームページおよび喜多能楽堂ホームページでお知らせします。）
定員	各公演201名
チケット販売	e+（イープラス） <a href="https://eplus.jp">https://eplus.jp</a> famiポート（ファミリーマート設置端末） ※2023年8月23日（水）から販売開始
各公演	5,000円（全席自由、入替制）

## 6 日本庭園の3Dオンラインビューイング公開

美術館の日本庭園を4Kのカメラで撮影し、日本庭園の中を実際に歩いているような疑似体験ができる3Dオンラインビューイングを作成します。  
9月下旬、40周年特設サイトで公開予定です。



## 7 10月1日公開予定 公式ウェブサイトの大規模リニューアル

開館40周年を迎えるにあたり、約8年ぶりに公式ウェブサイトで大規模にリニューアルします。  
今回のリニューアルでは、庭園美術館のブランドイメージを確立し、最新のトレンドをおさえながら、あらゆる方々のユーザビリティに寄り添い、利用環境の最適化を図ります。



## 8 開館40周年記念展覧会ラインナップ

フィンランド・グラスアート 輝きと彩りのモダンデザイン

会 期 2023年6月24日（土）－9月3日（日）

開館時間 10：00－18：00 \*入館は閉館の30分前まで

※サマーナイトミュージアム期間中の8月11日（金）、18日（金）、25日（金）は21:00まで。

休 館 日 毎週月曜日

入 館 料 一般 1,400円ほか

国の歴史とともに発展してきたフィンランドのガラス。1930年代に台頭した「アートグラス」は、戦後の復興を経て、後にデザイン大国フィンランドの評価を確固たるものにしました。本展では、その黄金期に活躍したアーティストたちを中心に自然の中で培われた造形やガラスが持つ表現力への探求心など、作品に込められた思いに迫ります。また、現代の作品へと繋がる系譜や日々の暮らしに根付くフィンランド・グラスの魅力について紹介します。



アルヴァ&アイノ・アアルト《アアルト・フラワー》  
1939年  
カルフラ・ガラス製作所

## 装飾の庭 朝香宮邸のアール・デコと庭園芸術

会 期 2023年9月23日（土・祝）－12月10日（日）

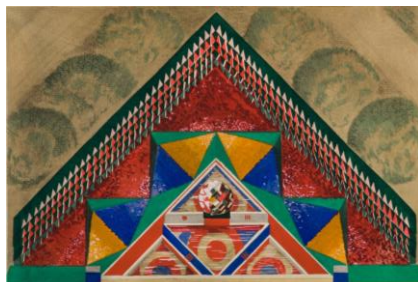
開館時間 10：00－18：00 \*入館は閉館の30分前まで

※11月17日（金）、18日（土）、24日（金）、25日（土）、12月1日（金）、2日（土）の夜間開館日は20:00まで。

休 館 日 毎週月曜日（ただし10月9日は開館）、10月10日（火）

入 館 料 一般 1,400円ほか

1925年のアール・デコ博覧会では、「庭園芸術」が独立した出品分類として取り上げられるほど重要視されていました。本展では、両大戦間期のフランスを中心とした近代庭園をめぐる動向に着目し、古典主義、異国趣味、モダニズムの要素を取り入れて展開していった様を、絵画、芸術、写真、デザイン等の作品から紹介します。



ガブリエル・ゲヴレキアン「水と光の庭園」  
『庭園1925年』1926年

## 旧朝香宮邸を読み解く A to Z

会 期 2024年2月17日（土）－5月12日（日）

開館時間 10：00－18：00 \*入館は閉館の30分前まで

※2024年3月22日（金）、23日（土）、29日（金）、30日（土）の夜間開館日は20:00まで。

休 館 日 毎週月曜日（ただし4月29日、5月6日は開館）、4月30日（火）、5月7日（火）

入 館 料 一般 1,400円ほか

Art-Deco, Bathroom, Chandelier, Decorative art… 当館本館である旧朝香宮邸建築に関する専門用語や室内装飾を、AからZのキーワードに沿って発見的に読み解くことで、歴史・美術史的価値を理解しながら鑑賞できる展覧会です。40年間に渡る当館の調査研究の蓄積を振り返るとともに、今日の活動もあわせて披露。当館の独自性を存分にご覧いただけます。



東京都庭園美術館本館 次室 香水塔

お問い合わせ先

東京都庭園美術館

プロモーション担当係長 青木

40周年記念事業担当 河村

TEL. 03-3443-0201

Mail. [press40th@teien-art-museum.ne.jp](mailto:press40th@teien-art-museum.ne.jp)

〒108-0071 東京都港区白金台5-21-9

\* 画像を掲載いただける場合は、担当までお声がけください。

# 東京都庭園美術館

TOKYO METROPOLITAN TEIEN ART MUSEUM